

令和5年度地域支援センターあいつ特別支援教育研修会を実施しました

8月8日(火)に、会津地区の幼稚園・保育所(園)・こども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の先生方、関係機関の方々を対象に、令和5年度地域支援センターあいつ特別支援教育研修会を実施しました。今年度は「発達支援室ひだまり」の室長である齋藤忍先生を講師にお迎えし、「発達に特性のある子への支援のあり方～自己肯定感や自尊心を育む SST で子どもが変わる～」と題して、ご講演をいただきました。

講話の導入で SST (ソーシャルスキルトレーニング) とは何かをお話いただきました。そのあと「社会性のつまずき」の背景にある発達障がい児(者)の障がい特性についてや、「どんなきっかけで」「どんな行動が見られ」「行動に対して支援者や周りの人はどのように対応したか」の三分割で行動をとらえて SST や LST (ライフスキルトレーニング) の題材を選定し指導、支援にあたっていくことについて、日々の実践を踏まえながら分かりやすくお話していただきました。また、講演の中で齋藤先生が作成し指導、支援に活用されている教材教具や参考にされている書籍の紹介もしていただきました。(齋藤先生にご紹介いただいた教材、書籍については、別途、写真を掲載いたしますので、そちらをご覧ください。)



本研修会には80名を超える地域の先生方、関係機関の方々にお集まりいただきました。予算と会場の都合上、会場に入ることができなかった先生方には別室にてリモートで受講していただきました。御協力いただきありがとうございました。



なお、毎年多くの受講希望があり、今年度も一人でも多くの先生方に講話内容を知っていただきたく、各園・各学校、各所属団体より代表お一人のみの申し込みとし、人数制限を設けました。参加していただいた先生方には、今回の内容を各園・各学校・各所属団体で話していただき、情報を共有していただければと思います。

今後も地域支援センターあいづでは地域のニーズに応じた支援に努めてまいります。

